

# 「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒中学校 ）



# 「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒南中学校 ）



実施日 及び 実施期間	平成30年10月27日（土）～11月9日（金）
実施内容	<p>①タイトル「日本のファンタジーと海外のファンタジー、あなたは、どっち派？」 11月1日～ 玄関入ってすぐ横の別置コーナーに展示。</p> <p>②タイトル「移動図書館」11月8日</p>  <p>各クラスの図書委員が5冊ずつ選んだおすすめの本と新刊を、図書館から搬出し、渡り廊下に運び、展示。休憩時間と昼休みに貸し出しを行った。図書委員には全員、本をアピールするためにPOPを作ってもらった。貸し出しは、貸し出し用紙に記入後、学校司書が預かり、パソコンでの処理後、次の休み時間に貸し出すか終わりの会で担任の先生から本を手渡してもらおうという方法をとった。</p>  <p>③タイトル「読書週間のおすすめ本」11月9日 図書館便り「特別号」を発行。図書委員と学校司書によるおすすめ本を紹介。</p>
児童生徒の様子	<p>図書委員もいつもより早く登校し、移動図書館設置の準備を頑張ってくれた。昼休みだけでなく休み時間にも廊下に立ってくれて利用人数のカウントなどを手伝ってくれる委員もいた。「これとこれ、読んだわ～」と友達に薦める生徒や、「これ、読みたかったんです～」とすぐに借りる生徒、興味をもって立ち読みしていく生徒、前を通る時にチェックしていたが、他の子に先に借りられてしまった本に予約をしてほしいと頼む生徒など、なかなか賑やかで楽しい移動図書館となった。図書委員作成のPOPのついている本が貸し出しされることも多く、POPの効果は大きいようだ。</p>
取組後の変容 (子ども・家庭・教師)	<p>読書週間ということもあり、様々な取り組みをすることで、読書への関心が少し増したのではないだろうか。今年度は、移動図書館の設置をレイアウトも含め、委員とともにすることで、図書館の存在をアピールする重要性を理解してもらえたかもしれない。移動図書館では、先生方も、興味を持って、生徒達に自分の読んだ本を勧めたり、借りていくように声掛けして下さっていた。今後も、読書に親しめる環境をつくるため、工夫していきたい。</p>
備考	

# 「読書週間（10/27～11/9）」の取組

## 学校名（生駒市立生駒北中学校）



実施日 及び  
実施期間

平成30年10月23日（火）～11月16日（金）

実施内容

### タイトル「クイズで楽しみながら読書の幅を広げよう！」

「書き出しクイズ」をしました。

中学の図書委員が自分のお気に入りの本を1冊ずつ持ち寄り、冒頭の1～数行を一覧表にして問題にしました。書き出し部分からその本の題名と作者を当てるクイズです。カフカの『変身』や有川浩の『図書館戦争』など難しい本もあり、各問題とヒントを図書室のあちこちに1問ずつ貼りだしました。更に毎週ヒントを追加していきました。

全問正解者には、図書委員が手作りしたしおりをプレゼントします。図書委員会の時間を使って、マスキングテープで作りました。

中学生向け図書館だよりで告知し、解答用紙も添付しましたが、予想に反して最初参加したのは小学生の方でした。

「クイズ」と聞くとやりたくなってしまうらしく、まず小学5年生が挑戦し始め、小学3年生、小学2年生までもが参加しました。5年生、3年生は参加した人みんな正解までたどり着きました。

期間の後半からは中学1年が全学年挙げて参加してくれました。書架の間を本を探して歩き回り、楽しく過ごしてくれました。



児童生徒の様子

小学生は普段あまり入っていない中学生向き文学の書架の間を回ってヒントを探したり、先生や学校司書にヒントをねだったりして楽しくクイズを解いていました。特に5年生は休み時間ごとに図書室に来て一生懸命本を探していました。本が見つかって冒頭部分を確認しているときは、本当にうれしそうでした。



取組後の変容  
(子ども・家庭・教師)

ヒントから本の内容を想像して題名を考えたり、冒頭部分を読んだりしているうちに気になってしまい、その本を借りていった児童もありました。

小中一貫校の図書室のメリットの一つとして、蔵書の幅広さがあります。特に小学校高学年にとっては読みたい子はどんどん中学校蔵書の本を借りることができず。今回はからずも小学生の参加が多かったですが、中学校蔵書の書架にも親しんでもらってよい効果が上がったと思います。

備考

# 「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立緑ヶ丘中学校 ）



# 「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立鹿ノ台中学校 ）



# 「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立上中学校 ）



# 「読書週間（10/27～11/9）」の取組



学校名（ 生駒市立光明中学校 ）

実施日・実施期間

平成30年9月21日（金）～11月9日（金）

実施内容

## タイトル「POPコンクールの展示」

夏休みの国語の宿題に、1年生から3年生に書いてもらったPOP（自分のお薦めしたい本をハガキサイズの用紙にイラストやあらすじ、キャッチコピーを書いて表現したもの）を展示した。概要は以下の通り。

- ① 文化発表会（9/21）の教室展示において、各クラスに優秀作品を10作品、その中からコンクール大賞と佳作を図書委員が選出したものと、学校司書の選出した学校司書大賞を貼り出す。文化発表会終了後は図書室に来年まで貼り出される。
- ② 優秀作品を含め、提出してもらった全POPを集計する。POPに取り上げられた作品のランキングと作家のランキングを出し、昨年のランキングとともに図書室内に展示。  
（ちなみに作品ランキング1位は「星の王子さま」サンテグジュペリ著  
作家ランキング1位は東野圭吾だった）
- ③ 優秀作品に選ばれなかったPOPを図書室に蔵書してある本と併せて展示  
「POPを見て、その本を読みたくなったら借りて行ってね」とあおり文句も入れる。

児童生徒の様子

- ① は毎年実施していて、生徒の評判もよい。図書を借りずにPOPだけ見に来る生徒も多くいる。また、来年のPOP制作の参考にもしているようだ。
- ② は今年から始めたが、「なんであの作家がランクインされてないの？」など反応もあり、見てもらっているようだ。
- ③ も今年から始めたが、目にとめて「自分のPOPだ」など反応もあり、該当図書の貸出も期間中3冊あった。

備考

# 「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立大瀬中学校 ）

